

# Method and apparatus for maintaining IP connectivity with a radio network

Publication number: JP2005509325 (T)

Publication date: 2005-04-07

Classification:

- international: H04L12/56; H04L29/06; H04L29/08; H04L29/12; H04W80/00; H04W36/00; H04W48/00; H04W8/26; H04W80/04; H04W80/10; H04L12/56; H04L29/06; H04L29/08; H04L29/12; H04W80/00; H04W36/00; H04W48/00; H04W8/00; (IPC1-7): H04L12/56; H04Q7/22; H04Q7/28; H04Q7/38

- European: H04L12/56B; H04L29/06; H04L29/08N13; H04L29/12A3H; H04W36/00P

Application number: JP20020584643T 20020412

Priority number(s): US20010839429 20010420; WO2002US11455 20020412

Abstract not available for JP 2005509325 (T)

Abstract of corresponding document: US 2002154627 (A1)

Translate this text

Techniques to maintain an IP session established via a first (e.g., HDR) radio network while being tuned to a second (e.g., cdma2000) radio network. During registration, configuration, and session establishment with the first and second radio networks, an access terminal may be respectively assigned first and second IP addresses for use during these sessions. If the access terminal leaves the first radio network, it can request that the IP session be maintained and provides a forwarding address. Thereafter, if the first radio network has data for the access terminal, it sends a "spoof" packet to the access terminal using the forwarding address. The spoof packet can indicate that there is data available for the access terminal.; Upon receiving a communication (e.g., a page) from the second radio network in response to the spoof packet, the access terminal establishes a connection with the first radio network and receives the data.

JP 2005-509325 A 2005.4.7

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2005-509325

(P2005-509325A)

(43) 公表日 平成17年4月7日 (2005.4.7)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F	テーマコード (参考)
H04L 12/56	H04L 12/56	5K030
H04Q 7/22	H04L 12/56	5K067
H04Q 7/23	H04Q 7/04	K
H04Q 7/38	H04B 7/26	109M

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 22 頁)

(21) 出願番号	特願2002-584643 (P2002-584643)	(71) 出願人	595020643
(86) (22) 出願日	平成14年4月12日 (2002.4.12)		クアルコム・インコーポレイテッド
(85) 翻訳文提出日	平成15年10月20日 (2003.10.20)		QUALCOMM INCORPORATED
(88) 国際出願番号	PCT/US2002/011455		ED
(87) 国際公開番号	W02002/087268		アメリカ合衆国、カリフォルニア州 92
(87) 国際公開日	平成14年10月31日 (2002.10.31)		121-1714、サン・ディエゴ、モア
(31) 優先権主張番号	09/830,429		ハウス・ドライブ 5775
(32) 優先日	平成13年4月20日 (2001.4.20)	(74) 代理人	100058479
(33) 優先権主張国	米国 (US)		弁理士 鈴江 武彦
		(74) 代理人	100091351
			弁理士 河野 哲
		(74) 代理人	100088633
			弁理士 早村 誠
		(74) 代理人	100109830
			弁理士 福原 淑弘

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 第2の無線アクセスネットワークに同調した第1の無線アクセスネットワークを介して確立されたコアネットワークエレメントと移動アクセス端末との間のIPセッションの維持

(57) 【要約】

【解決手段】 第2 (例えばcdma2000) 無線ネットワーク (122) に同調している間、第1 (例えば、HDR) 無線ネットワーク (120) を介して確立されたIPセッションを維持するための技術。登録、構成、および第1および第2無線ネットワークとのセッションの確立の期間、アクセス端末 (110) はこれらのセッションの期間に使用するために、それぞれ第1および第2IPアドレスを割り当てることができる。アクセス端末 (110) が前記第1無線ネットワーク (120) を離れるなら、アクセス端末は、IPセッションを維持することを要求することができ、送信先アドレスを供給する。その後、第1無線ネットワーク (120) がアクセス端末 (110) のためのデータを有するなら、第1無線ネットワークは送信先アドレスを用いて「なりすまし」パケットを送信する。なりすましパケットは、アクセス端末 (110) に対して利用可能なデータがあることを示すことができる。なりすましパケットに回答して、第2無線ネットワーク (122) から通信 (例えばページ) を受信すると、アクセス端末 (110) は、第1無線

